

## 一般質問

■児童の安全対応について

## 児童生徒の十分な安全確保を！

**永崎議員** ①教育委員会は、ボランティアによる児童見守り隊について掌握しているのか。②児童見守りシステムの早期導入を検討してみているのか。③児童見守りボランティアの方々の連携はどのようになっているのか。④ボランティアを今後も継続的に行うための活動資金などの支援体制を検討すべきではないか。⑤児童に対する安全教育はどのようになっているのか。⑥通学路の安全対策で、危険箇所と指摘されたところでの確な対応を行った事例はこれまでにあるのか。

**高教育長** ①現在、市内小学校15団体545名が登録されている。②今のところ導入予定はない。③毎年、学校安全ボランティア養成講習会に教員と学校安全ボランティアの代表の方が参加し研修している。災害時等の児童の安全にかかわる事態が起きた時は、学校を通じてボランティアの方と連携し、児童生徒の安全確保に努めている。④児童生徒の安全確保が出来る体制を継続していただけるよう、これまで同様に学校を通じて各地域づくり協議会等においている。⑤学校安全計画に基づいて、安全学習を計画的に行っている。⑥これまでに、危険な交差点から地下通路への通学路の変更、「歩行者あり」や「減速一等の路面注意標識」の標示を行った事例がある。



永崎 陽 議員  
(新国会)



児童見守り隊の様子

【その他の質問項目】  
■のと里山里海ミュージアム  
■博物館資産活用  
■交流人口拡大

## 一般質問

■中心市街地活性化問題について

## パトリアに映画館の誘致を！



杉本 忠一 議員  
(無会派)



駅前再開発ビル パトリア

**杉本議員** 駅前再開発ビルのパトリアとミナ・クルについて、現状と今後の展望について伺う。また、パトリアに映画館の誘致を望むがどうか。映画館を誘致できれば、中心街に人を呼びこむことができ、財政的にも寄与するところがあると思う。昨年、ピアゴが撤退しテナントに健康福祉部が入るような形となったが、民間商業振興の中核施設として本来の目的とは違った使われ方である。空きスペースに映画館を誘致できれば、物販、飲食などの賑わいも生まれ、市街地に魅力が出るが、誘致する考えはないか。

**不嶋市長** パトリアについては、議会の理解のもと健康福祉部が1月に入居した経緯がある。職員130人に来訪者も多くいて、駅周辺の賑わいには一定の貢献はしている。ミナ・クルは、ホテルにフィットネスクラブ、飲食店など、しっかり運営がされている。空きテナントが少しあるが、管理会社の責任においてテナント確保をし、運営していただきたい。映画館については、スペースの問題上難しい。また、行政が立ち入る分野でもなく、民間企業が採算性などを総合して判断し、出店することだと思つ。公立の映画館という考えは、公益性、公益性のない民間の商行為を行政は取り組むことはできないと理解いただきたい。

【その他の質問項目】  
■人口減少対策 ■日本国民1億人時代  
■西湾1周万本桜並木道づくり

## 一般質問

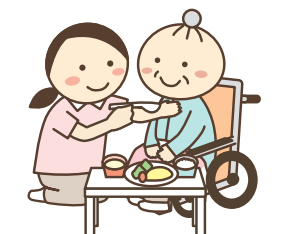
■在宅医療と介護連携事業の進捗状況について  
**在宅医療と介護の途切れないサービスを！**

**西川議員** ①七尾市の医療機関同士の協議でも、24時間体制での在宅医療と介護の提供が難しい状況の中で、市が主体となり途切れないサービスをどう提供していくのか。②高度な医療を必要とする方の病床確保のためのスムーズな退院支援のルール作りを呼び掛けてもらいたいが、現状はどうなのか。③病状が安定しない患者に半年の認定を出し、安定した状態で1年の認定を出すのはどうか。認定を早めていくための優先ルールを作る取り組みが必要ではないか。

**津田健康福祉部長** ①医療関係者と介護関係者で組織する在宅医療・介護連携推進協議会（以下、協議会）では、住民、関係機関への在宅医療等に関する情報提供と連携体制の構築を目指しており、切れ目のないサービス提供ができるよう少しずつ取り組んでいる。②協議会が作成した情報の共有シートを活用して、関係者間の情報共有を支援しながら、スムーズな退院支援に繋がっている。③介護認定は、平成30年4月から保険者判断で認定審査会の簡素化が可能となる制度見直しが行われた。市では、国が示す要件に合致した認定申請者であれば、コンピュータ判定を審査会判定とみなす簡素化を図ることとしており、7～10日早く認定結果の通知が出来ることとなる。



西川 英伸 議員  
(新国会)



【その他の質問項目】  
■市保有の山林財産活用計画  
■ブロックチェーンの活用